

3の3 総合的な学習の時間（情報教育）学習指導案

10 / 27 (火) 3限
3年3組 杉森 慎一

- 1 単元名 めざせ！考える達人！ ～バスマナー問題～
- 2 本時のねらい
バスマナー問題について視点を絞り込み，調査方法について意見を交換することができる。
- 3 本時における学ぶ楽しさ
思考スキル活用により視点が収束していくと共に，話し合いでより良い解をつくり上げていく楽しさ
- 4 使用機器 タブレット端末（iPad）9台，Apple TV，デジタルテレビ
- 5 展開

時	学習活動と子どもの姿	学ぶ楽しさを味わうための手だて
5	1. 本時の課題をつかむ ○皆さんが最も問題だと思う点がどのように決まったか，分かりやすく説明しよう。 ・Xチャートできれいに分類しました。 ・順位もつけて4×4法で整理できています。 < 班ごとに考えの流れを発表しよう >	(2) 生活に即した身近な課題を設定する 自分たちに大きく関わる問題であることを再確認することで学習への意識を高める。
25	2. 最も重視する視点をプレゼンテーションする ○考えの流れが分かりやすいように発表しよう。 ・私たちは内容面がはっきりわかってもらえるよう発表します。 ・私たちは発表面の技術も忘れずしっかり発表します。 ・「伝える」ための方法を意識します。 プレゼンテーションの流れ ・なぜバスマナー問題に取り組むのか（動機） ・Xチャートでの分類と説明 ・順位付けとその理由 ・4×4法の結果と最も重視する視点の発表	(1) 情報を収集・整理するために思考スキルを選択する 情報を整理し絞っていくためのスキルを活用する。 （ICT活用）タブレット端末を使って論点を整理したプレゼンテーションを提示することにより，自分たちの中心的な考えを伝えやすくする。
10	○今の発表の視点を調べるための方法は何がよいと思いますか？ インタビュー ・市民の方はどう思っているか聞けばいい。 ・運転手さんの考えも参考になるね。 ・バスの中で直接高学年の人に聞けるかな。 アンケート ・全校にアンケートを取ろう。 ・バス通学じゃない人はどうするの。 インターネット ・バスの正しい乗り方を調べよう。 ・他の学校はどうなんだろう。	（ICT活用）適宜討論に関係する資料を提示するよう促すことにより，自分たちの観点による意見発表を継続させる。
	具体的に問題点がしぼられたね	(3) 得られた解を還元する 他グループの発表に対し自分たちの意見からのアドバイスを行うことで学級全体としての問題解決に向かう意識を高める。
5	3. 次時について確認する ○次回は調査方法を決め，いよいよ調査開始です。 ・歴史を変える第一歩だ。	

